

超音波内視鏡：EUSによる 膵臓がんドック



膵臓がんは早期の場合はほとんど無症状で、多くは進行してから発見されることが多いといわれております。日本人では年々増加しており、がん死亡の原因としては男性で第5位、女性で第4位となっています。早期に発見、治療を開始することがとても重要ですが、膵臓がんは一般的なドックや検査だけでは早期発見が難しいことが多いです。

超音波内視鏡 (EUS) はより明確で精密な診断ができる先端医療技術ですが、提供できる施設は限られております。MRIの検査と組み合わせることで膵臓がんの早期発見がより高い確率で可能となります。

EUSは体内 (胃内) からのエコー検査で、胃カメラと同様に静脈麻酔を用いて実施するため、検査中に苦痛はありません。

お勧めの方

- アルコールを飲まれる方
- 慢性膵炎といわれたことがある方
- 喫煙をされる方
- 肥満の方 ● 糖尿病の方
- 血縁者に膵臓がんの方がいる方
- 膵のう胞といわれたことがある方
- 50歳以上の方で膵臓がんが心配な方

検査の流れ

- 9:00頃 血液検査
- 9:30頃 MRI、鎮静下 (静脈麻酔) でEUS検査
- 昼過ぎ 帰宅

実施日 木・土 (午前)

料金 48,000円 (税別)

ご予約・お問い合わせ

総合健診センター

Tel 048-521-7141

(受付時間)

平日13:00~17:00

社会医療法人
熊谷総合病院

〒360-8567 埼玉県熊谷市中西四丁目5番1号
<http://www.kumasou.or.jp/>



ホームページ



Googleマップ

Tel 048-521-0065
Fax 048-523-5928

※Googleマップ用のQRコードを読み込むと
詳細な位置を表示します